

「第7回 浜松市南部（馬込川下流域）総合的治水対策推進協議会」の開催

第7回浜松市南部(馬込川下流域)総合的治水対策推進協議会を開催し、静岡県と浜松市で連携した浸水被害軽減対策の進捗状況等について報告を行います。また、本年度は、高塚川流域浸水対策アクションプランの目標期間(10年)の10年目となるため、実施した対策の効果確認及び目標の達成状況及び今後の対応について報告します。

【高塚川流域浸水対策アクションプラン概要】

- 平成27年9月7～8日にかけての前線及び台風18号の豪雨被害を受け、浜松市南部を流れる、高塚川流域において多くの浸水被害が発生した。
- このため、静岡県と浜松市では「浜松市南部（馬込川下流域）総合的治水対策推進協議会」を設置し、当地区における浸水被害の軽減対策をまとめた、「高塚川流域浸水対策アクションプラン」を平成29年3月に策定し、流域全体で治水対策を実施することとした。
- 本アクションプランの対象期間は、計画策定から概ね10年（H28～R7）とし、対策の実施により、平成27年9月と同程度の降雨に対して、床上浸水を概ね解消することを目標としている。

記

- 日時 : 令和8年3月25日（水）
午前10時00分から午前11時30分まで（終了時間は予定）
- 場所 : 静岡県浜松総合庁舎1階 大会議室（浜松市中央区中央1丁目12-1）
※一部会員はWEB方式で参加
- 議事 : (1) 各対策の実施内容について
 - ・アクションプランの概要と幹事会意見について
 - ・実施した対策について(2) 令和7年度までの対策内容による効果について
(3) 今後について
(4) 資料の公表について